

### 防災訓練に参加 地域防災マネー ジャーを市に要望

**京都府相楽支部** (支部長・赤塚茂) は5月20日、会員13名で木津川市防災訓練に参加した。訓練体制は、避難所に指定された城山台小学校の体育館等3カ所にそれぞれ4名を派遣、支部長は各避難所を回り、全般的な指導を行った。会員は、揃いの防災服とヘルメットで出動し、集合時間前に集合し、積極的な訓練に臨んだ。訓練では、物資集積所の開設支援、備蓄食等の配布準備と参加者への配布及び避難所の撤収支援を行った。備蓄食料等1人分は、アルファ化米1袋、缶入りパン1缶、クラッカー1袋、水ペットボトル(500ml)1本であり、これを袋詰めにして各避難所へ所要数を準備・配布した。最後に市職員の撤収作業を支援し、大きな成果を挙げた。(支部長)



備蓄食の配布準備を行う会員

### 地域社会協力活動

**当手県滝沢支部** (支部長・南野勇) は4月6日から15日の間、市内の交通混雑が予想される場所、交通安全指導と交通整理を実施した。これは、春の交通安全運動への取り組みとして自治会等との連携、協力のもと毎年実施している支援で、新学期に登校する小学生を対象として行ったものである。今までの交通安全運動中の死亡事故はなく、また市内ではこの2年以上死亡事故皆無の記録を更新中であることから、支部としても多くの会員が各地区で見守り活動等に積極的に参加し交通安全の明るい地域づくりに貢献している。(支部長)



**帯広地方帯広支部** (支部長・藤澤道幸) と**帯広西支部** (支部長・笠井尊) は5月12日、帯広市緑ヶ丘公園グリーンパークで行われた「クリーン大作戦」に15名が参加した。この行事は、帯広平原ライオンクラブが毎年主催し、今年で20回目。当日は、市内6個ライオンクラブの会員、ボランティア部の高校生ら150名と共に黄色いタンポポ抜きをしながら、「そういえば現役の時も随分タンポポ抜きをやったなあ」と昔を思い出していた。(帯広地方広報・佐藤敏哉)



タンポポ抜きを行う会員

### 自衛隊諸業務への支援等

**福岡県久留米支部** (支部長・日高節郎) は4月19・20日の2日間、わたり実施された陸自・自衛官候補生(女子)167名の10日進訓練を延べ24名の支部会員で応援・激励した。背のうしろに「自衛隊」の文字が記された自衛官候補生たちが、つじの花が咲きほころぶ高良山森林公園休憩地点へもくもくと行進して、支部会員の「もうすぐ休憩地点だ、頑張れ」の声援に、笑顔で「ありがたうござい」と答え、通る。休憩し、少し疲れが「頑張った笑顔」で「頑張ります」と、中には「Vサインをして元気づけ、復路を行進して行く姿のような候補生たちを激励し、元気をもらった支部会員達は高良山を後にした。(顧問・黒木忠夫)



激励に笑顔で答える自衛官候補生

### 兵庫姫路支部

**兵庫姫路支部** (支部長・三枝副二) は5月25日、第3特科隊の新隊員教育隊(姫路)が実施した自衛官候補生76名による25日行進訓練を激励した。姫路市書写東公園において、姫路市自衛隊家族会、地元幼稚園と合同で支部長以下会員多数が盛大に出迎え、慰問品を贈呈し激励した。候補生は休憩の後、ゴールの姫路駐屯地に向け全員、元気を折れず、先を祈念して盛大に見送った。訓練は1名の落伍者もなく無事終了した。(事務局長・古西真貴)



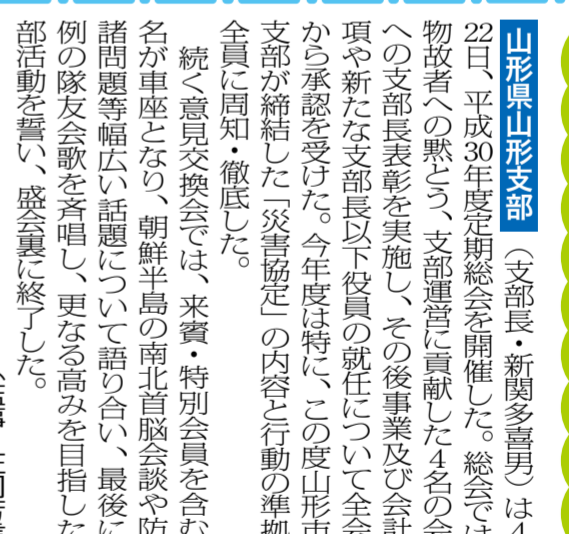
園児や会員等で盛大に歓迎

### 漢検 日本漢字能力検定「検定問題」

- 準1級 (大学・一般程度)
- 1 次の傍線部分の読みをひらがなで記せ。1・2は音読み、3は訓読みである。
  - 2 このかかしに龍煙が立ち上っている。粗糸の肩が細糸を精製する。
  - 3 失敗しないようにお呪いを唱える。
- 2級 (高校卒業・大学・一般程度)
- 1 次の傍線部分のカタカナを漢字で記せ。1表の「ハシ」が近い。
  - 2 池に「ノイ」が泳いでいる。
  - 3 次の1線の漢字の読みをひらがなで記せ。生け花の稽古に通っている。繊細な感性の持ち主だ。
- 1 上司と意見が「シヨウツツ」した。
- 2 次の1線のカタカナを漢字に直せ。
- 1 ボウエキの自由化を求める。
- (解答は、この面)

### 慰霊・顕彰

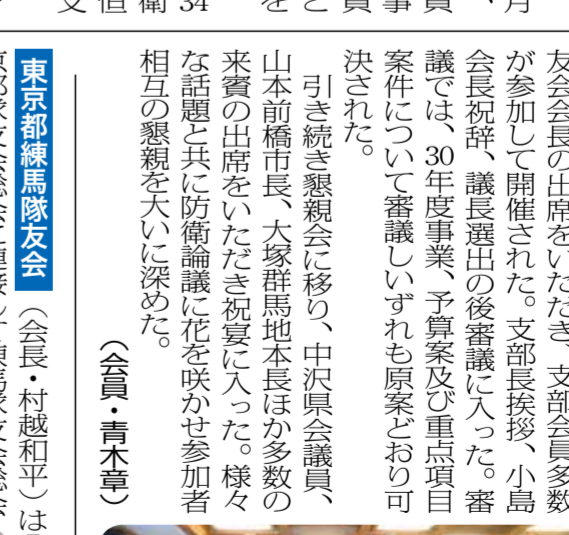
**香川県香川郡宇高支部** (支部長・山田文敷) は5月3日、讃岐香川縣護国神社の「春季例大祭」に先立って会員33名で清掃奉仕を実施した。5月5日の「春季例大祭」においては、41名の会員で、駐車場の案内、受付及び接待を担当。支援し、例大祭の円滑な運営に大きく貢献した。本神社には、県出身の戦死者、自衛官・警察官、消防士等の公務殉職者等3万5812柱が祀られている。例大祭終了後、細松大委員長(英霊にこたえる会香川県本部会長)及び金森高司様(格別のお礼の言葉を頂戴した。(支部長)



慰霊碑を背景に参加者で記念写真

### 総会を開催

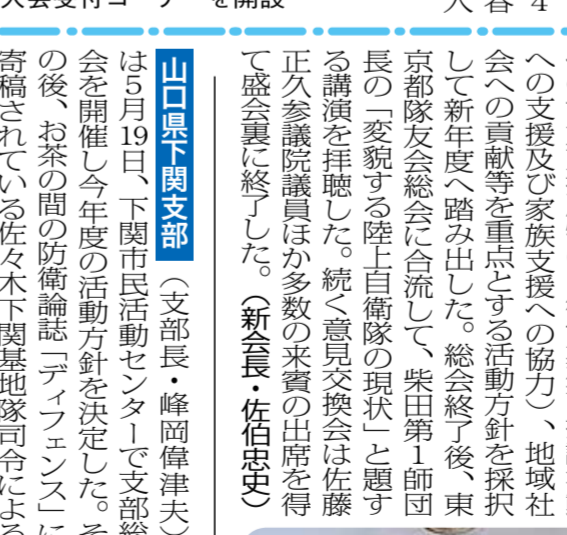
**山形県山形支部** (支部長・新岡多喜男) は4月22日、平成30年度定期総会を開催した。総会では、物故者への黙とう、支部運営に貢献した4名の会員への表彰状を授け、その後、新事業及び会計事項や新たな支部長以下役員への就任について全会一致で承認を受けた。今年度は特に、この山形市と支部が締結した「災害協定」の内容と行動の準備を全会一致で承認した。(支部長)



支部総会を開催

### 会勢拡大

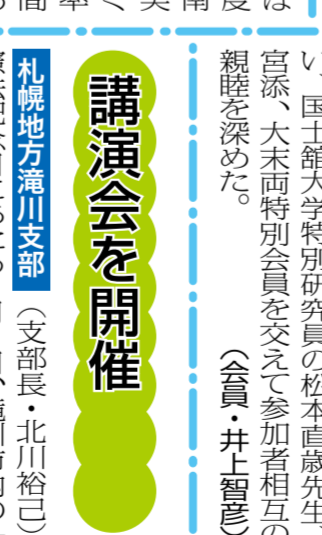
**神奈川県川崎支部** (支部長・藤本正則) は4月21日、厚木航空基地で開催された「日米親善まつり2018」に参加し、海自タミール前に入会受付コーナーを開設、入会案内や機関紙「県央ニュース」を配布して隊友会のPRを行った。メイン会場のエプロン地区には米海軍航空機及び海自航空機が展示され、それを目当てに大勢の来場者が訪れた。中でも高級カメラを持ったマニアは、米海軍艦載機「純国産の海自哨戒機F-1」に熱い視線を送っていた。天候にも恵まれ隊友会PRに努めた。(事務局長・岡戸良雄)



入会受付コーナーを開設

### 鳥根原平田支部

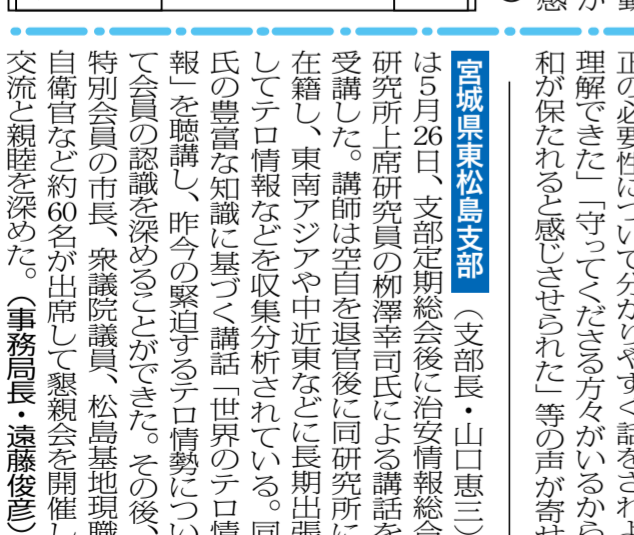
**鳥根原平田支部** (支部長・田中秋美) は5月11日、空自米保基地の祝賀飛行に参加し、出雲市久多町の槍ヶ崎山中に墜落した3名のパイロットの50回忌法要に参加した。墜落現場での法要には、自衛官、地元住民や遺族ら130名が参加し、殉職者を哀悼した。自衛官を代表して丸茂空幕長が「仲間を失った悲しみを忘れず、航空機事故の根絶を目指す」と激励し、続いて隊友会の金子理事が詩吟と和歌を捧げ、参加者が献花を行った。法要中、上空には築城のF2戦闘機4機が懸賞飛行を実施。青空を通過する機体を参加者がそれぞれの思いで見送り法要を終えた。(支部長)



空幕長(中央)も参加した法要

### 旭川地方旭川3支部

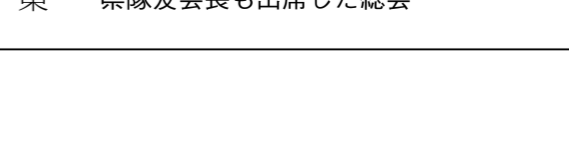
**旭川地方旭川3支部** (支部長・長野宏樹) は5月27日、市内の北海道戦没者慰霊碑の清掃奉仕活動を行った。この慰霊碑は、旧陸軍第7師団が忠霊堂として建立し、約7500柱の遺骨・霊位が祀られている。本清掃活動は、北海道護国神社で6月5日に行われる慰霊大祭を前に、毎年3支部合同で行っているもので、旭川地方隊友会の榎村顧問及び四月朔日会長も参加し、総勢33名で、慰霊碑周辺の雑木の伐採、草刈り等を行った。最後に、英霊に対する敬意と感謝の意を表して、全員で黙祷を捧げた。(旭川地方事務局長・山口正幸)



慰霊碑を背景に参加者で記念写真

### 群馬県前橋支部

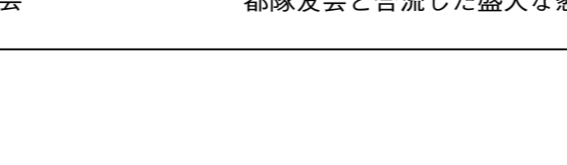
**群馬県前橋支部** (支部長・井出三男) は4月21日、前橋市内の登利平本店で30年度総会を開催した。総会には小島県隊友会会長の出席をいただき、支部会員多数が参加して開催された。支部長挨拶、小島会長祝辞、議長選出の後審議に入った。審議では、30年度事業、予算案及び重点項目案件について審議し、いずれも原案どおり可決された。引き続き懇親会に移り、中沢県議員、山本前橋市長、大家群馬地本長ほか多数の来賓の出席をいただき祝宴に入った。様々な話題と共に防衛論議に花を咲かせ参加者相互の懇親を大いに深めた。(会員・青木章)



支部総会を開催

### 東京部練馬隊友会

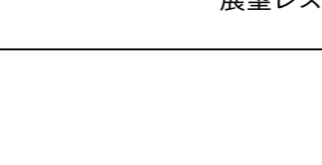
**東京部練馬隊友会** (会長・村越和幸) は5月20日、練馬駐屯地において東京部隊友会総会(連発)に練馬隊友会総会を実施した。総会には、新会長に佐伯史郎を選出後、近年成果を上げつつある会勢(現在282名)拡大努力の継続、自衛隊への協力支援(特に自衛官募集・援護活動への支援及び家族支援への協力)、地域社会への貢献等を重点とする活動方針を採択して新年度へ踏み出した。総会終了後、東京部隊友会総会に合同して、柴田第1師団長の「変貌する陸上自衛隊の現状」と題する講演を拝聴した。続く意見交換会は佐藤正久参議院議員ほか多数の来賓の出席を得て盛況裏に終了した。(新会長・佐伯史郎)



支部総会を開催

### 山口県下関支部

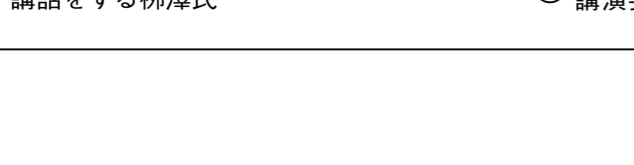
**山口県下関支部** (支部長・峰岡津夫) は5月19日、下関市民活動センターで支部総会を開催し今年度の活動方針を決定した。その後、お茶の間の防衛論議「ディフェンス」に寄稿されている佐々木下関基地隊司令による「在ロシア防衛駐在官としての勤務」と題する講演を聴講し、講演終了後は、市内の「サウンド」で「廣瀬武夫」を自指してと題する講演を聴講し、講演終了後は、市内のサウンド「海峽ゆめタワー」20階レストランで懇親会を行い、国土大学特別研究員の松本直哉先生、宮添、大末両特別研究員を交えて参加者相互の懇親を深めた。(会員・井上智彦)



支部総会を開催

### 札幌地方滝川支部

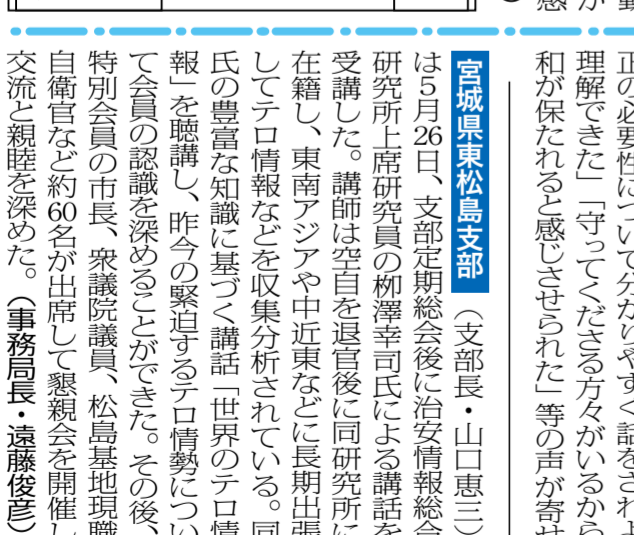
**札幌地方滝川支部** (支部長・北川裕巳) は憲法記念日にあたる5月3日、滝川市内の「まごころセンター」において、宇都宮陸自参議院議員による講演会を開催し、支部会員・現職自衛官及び一般市民ら多数が参加した。講師は日本を救う安全保障環境とわが国軍の動向、流動化する北朝鮮問題や国内における憲法改正問題について説明され、参加者からは「憲法改正の必要性について分かりやすく話をされた」と理解できた。「守ってくださった方々がいるから平和が保たれる」と感じさせられた等の声が寄せられた。(広報幹事・割出政明)



講演会の様子

### 漢検 日本漢字能力検定「解答」

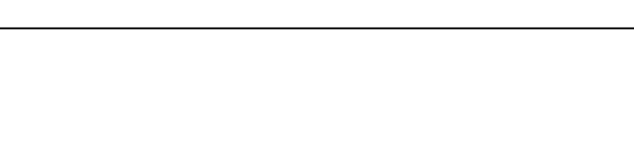
- 準1級
- 1 そうえん 2 ちゅうぼうし 3 ましな
  - 1 掃帚 2 緋雛
- 2級
- 1 けい 2 せんせい
  - 1 衝突 2 貿易
- 公益財団法人日本漢字能力検定協会  
http://www.kanken.or.jp/kanken/  
検定日 10月14日(日) 申込締切日 6月14日(金) 協会必着  
漢字検定「漢検」は登録商標です。



講話をする柳澤氏



講演会の様子



展望レストランにて懇親会



部隊友会と合流した盛大な懇親会



県隊友会長も出席した総会